

星つむぎの村 2020年度事業計画
 ミッション 星を介して人をつなぎ、幸せをともにつくる
 歌い文句 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきっと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう
 村歌 星つむぎの歌
 共同代表 跡部浩一、高橋真理子

	事業部					ボランティア部				
	事務局・ウェブサイト・広報	キャリングプラネタリウム	病院がプラネタリウム	グッズ開発	スターラウンドハケ岳・ライトダウンやまなし	村人企画事業	わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	星の子クラブ
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	跡部浩一	各プロジェクト	植村あゆみ	田中真理	小野敬示	跡部浩一
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	黒井良子	高橋真理子	高橋真理子	高橋真理子			田中敬吉	永井秀樹
事業内容	組織運営 ファンディング(あさこ) 会員管理(佐野友里恵) ウェブサイト管理(水野) 村通信編集(仲道) 情報収集(松岡) 村内交流(オンライ	・天井投影を基本としたリアル出張プラネ ・オンライン(フラプラ)でのサービス提供	・オンライン(フラプラ)で、病院プラネを行う ・研修	・オリジナルグッズ(村人手作りのものも含め)のオンライン販売と管理	・スターラウンドハケ岳実行委員会事務局 ・スターラウンドハケ岳のイベント実施 ・ライトダウンやまなしの実施 ・ライトダウンサテライト(前田)	・各地域にいる村人が企画をし、星つむぎの村としてのイベントを行う。リアル、オンライン両方の可能性	・ワークショップの開発 ・キット化 ・ワークショップのアイデア交流	・被災地に出向いての出張プラネタリウムやワークショップ ・被災地支援につながるもの	・村ならではのプロダクトをつくりだす	・子どもたちが宇宙や星に関わって学びあう場
2020年度事業目標	・広報の充実(SNS、プレスリリースなど) ・ファンディング(助成金、寄付)の充実 ・村通信をより多くの人に ・村人交流の機会を増やす	オンライン、リアルでの実施の両方ができるように対応する 星空縁日の方法を検討・実施	フラプラの働きかけ オンラインによる村人の参加 オンラインワークグッズの検討 助成金申請・ファンディングによる資金あつめ 本の出版	村人の手作りグッズを、ネット販売できるようにする	個別ツアー(星空さんぽ)の実施 ライトダウンやまなしの実施	村人企画について、経験を蓄積して、共有できる方法を考える	村人それぞれの持ち味を生かして、アイデアを出し合い、楽しく開発する。 入院中の子どもたちに配れるものをキット化	遺族同士の交流の場をめざす 主体的に関わる人を増やす 助成金申請の対策	絵本の完成 カレンダー制作 →どちらも販売に	星の寺子屋を定期的に行い、病気や障害を持つ子どもたちとの交流の機会をつくる 星のことを学ぶ機会
2020年度事業計画	「はじめてガイド」の作成 6月27日(土)総会 無尽フラブラ(月1回) 無尽研修(月1回) 寺子屋(月1回) 合宿は検討中	全国一斉フラブラ(月1回) 星のポエトリックオペラ(月1回) 戦場に輝くベガなどプラネ番組期間限定配信 無観客ライブ配信(7月25日、8月15日など) 宙を語るワークショップ オンライン 9月27	随時呼びかけ、募集 病院プラ研修 9月(調整中)	オンライン販売サイトを村サイトの中に設置	星空さんぽ7月から実施 星のソムリエ講座 11月(検討中) ライトダウンやまなし11月(オンラインも検討中)	多摩? 柏崎オンライン? 大府は天井投影? 12月	キットを病院に送る?	2月13、14日 閉上(オンラインの可能性もあり)	絵本完成 夏? カレンダー完成10月?	星の寺子屋(月1回)